

金藤「金」

女子200平、岩崎以来



女子200平泳ぎで優勝し、金メダルを手に笑顔の金藤理絵。リオデジャネイロ(共同)

【リオデジャネイロ共同】
リオデジャネイロ五輪第7



日の11日、競泳女子200平泳ぎ決勝で、日本競泳陣の主将を務める金藤理絵(27)＝Jaked＝が2分20秒30で優勝した。競泳女子で日本の金メダリストは5人目で、この種目では1936年ベルリン五輪の前畑秀子、92年バルセロナ五輪を日本勢最年少の14歳で

制した岩崎恭子以来3人目となった。金藤は2008年北京五輪7位で、12年ロンドン五輪は代表入りを逃した。今年4月の日本選手権で2分19秒65の日本新記録を出した。調整も万全だった今大会は実力を出し切り、五輪と世界選手権を通じて初め

て表彰台に立った。競泳男子200平個人メドレー決勝は、萩野公介(21)＝東洋大＝が1分56秒61で銀メダルを獲得した。400平個人メドレーとの2冠は逃したが、800平リレーの「銅」と合わせて今大会3個目のメダルとなった。

200個人メドレー「銀」



【男子200平個人メドレー決勝】銀メダルを獲得し、笑顔の萩野公介。リオデジャネイロ(共同)

水谷「銅」

卓球個人で初



男子シングルスで日本人初となる銅メダルを決めた水谷隼。リオデジャネイロ（共同）



「リオデジャネイロ共同」
リオデジャネイロ五輪第7
日の11日、卓球男子シング
ルスの水谷隼（27）が「ピー
ン・ラボ」が銅メダルを獲
得し、卓球男子で日本初の
表彰台に立った。団体では

女子が前回ロンドン五輪で銀メダルに輝いており、個人種目のメダルは男女を通じて初めて。
第4シードの水谷は持ち味の強打を生かし、3度目の五輪で初めて4強入りした。準決勝で馬龍（中国）に敗れたが、3位決定戦でウラジーミル・サムソノフ（ベラルーシ）を4-1で下した。

◇ 柔道は、男子100キ級で2015年世界選手権王者の羽賀龍之介（旭化成）が3位決定戦でプロシエンコ（ウクライナ）に三角絞めで一本勝ちし、銅メダルを獲得した。

柔道100キ級 羽賀「銅」



男子100キ級で3位となり、銅メダルを掲げる羽賀龍之介。リオデジャネイロ（共同）